

2014 年 8 月 27 日

各 位

透明性ガイドラインに基づいた 中外製薬の 2013 年の企業活動の情報公開について

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／代表取締役会長 最高経営責任者：永山 治〕（以下、中外製薬）は、「中外製薬と医療機関等の関係の透明性に関するガイドライン」および「中外製薬と患者団体の協働に関するガイドライン」に基づいた 2013 年の企業活動の実績について、本日、中外製薬ウェブサイトにて公開しましたことをお知らせいたします。

- 「中外製薬と医療機関等の関係の透明性に関するガイドライン」に係る公開情報
<http://contact.chugai-pharm.co.jp/gl/medical/jp/summary.php>
- 「中外製薬と患者団体の協働に関するガイドライン」に係る公開情報
<http://contact.chugai-pharm.co.jp/gl/patient/jp/summary.php>

中外製薬を含む日本製薬工業協会加盟会社では、ガイドラインに基づき、昨年より企業活動における医療機関等との透明性を確保することにより、高い倫理性と道徳性に基づく企業活動を実践していることを広く社会に示すことを目的に、情報を公開しています。また、本年からは患者団体との透明性も確保するべく情報公開を開始することになっています。

中外製薬は“革新的な医薬品とサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、世界の医療と人々の健康に貢献する”ことをミッションとして定めています。さらに、中外製薬グループの企業行動ならびに社員行動の規準となる「中外ビジネス・コンダクト・ガイドライン」においても公正な取引、情報公開の順守をその根幹として位置付け、日々の活動を進めております。中外製薬は引き続き、これらのガイドラインに基づいたより透明性の高い企業活動に邁進してまいります。

以上